

(別紙4(2))

事業所名 アイランドジー・アイ小田グループホーム

2 目標達成計画

作成日: 令和2年4月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みに対し、現状十分に活かした活動がなされていない。	開催回数は年間6回とし、内容も充実させてゆく。	参加者は地域住民の役を担っている方々、自治体関係者から計画的に選定し依頼する。事業所からは現状運営状況と課題の報告を。参加者からは要望などをお聞きする。当事業所が地域社会資源として活かせられることを模索してゆくことを目指す。	12ヶ月
2	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保に対し、全従業員が心底徹底できていなかった。	普通の業務の中で、各自の行動がよりプライバシーへの配慮が叶った行動となれるように徹底してゆく。	多忙な業務の中で、常に利用者目線で一つひとつの行動、言葉かけを自己分析と反省できる習慣を持つことを目指す。各従業員の感覚、常識と実際の言動一致していると疑わない気持ちの切り替えを促す。	1ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。